

## 本時のねらい

・既にし終えたことや経験したことを現在完了形で表現することができる。

## 本時における 1 人 1 台端末の活用方法とそのねらい

・タブレット PC を用いて単語やフレーズに関連する画像を生徒が選び、その単語とフレーズに合ったスライドを作成することで、新出語句の持つイメージについて視覚的に理解する。  
・指導者用デジタル教科書を用いて Scenes の動画を視聴することにより、日本語を介さずに内容を理解する。

## 活用した ICT 機器・デジタル教材・コンテンツ等

・ iPad ・デジタル教科書 ・ロイノート ・テレビモニター

## 本時の展開

学習の流れ	主な学習活動と内容	ICT 活用のポイント・工夫
導入 (5分)	・語句発音練習 ロイノートのカードをスライドさせて、単語をリズムカルに発音する。	・スライドを活用することで、個人練習、ペア練習と何度も繰り返すことができる。
展開 (38分)	・Scenes2 の復習 スーとお父さんの会話を①日本語と②英語で再現する。  ・現在完了形（完了）の用法の疑問文と否定文復習 絵カードを使いながら、「もう～した？」「うん、した。」「いえ、まだ。」の表現をチャンツのリズムに乗せて何度も練習する。 ・Think2 ①黙読→ペアで内容把握 ●ダニエルはイタリアにいる叔父に勧められたキャプテン翼について、宿題のスピーチ原稿を書きはじめた。 ●プロサッカー選手の多くが子どもの頃にキャプテン翼を見ていた。 ②めあての確認 「キャプテン翼が翼を授けた」とはどのようなことが説明できる。 ③動画視聴 ④読み練習（リピート→ペア暗唱）	・ロイノートに送った画像をもとに、スーとお父さんの状況や会話を思い出す。  ・ロイノートの画像を見ながら、それぞれのペースでパターンプラクティスを行う。  ・本文の内容を要約したロイノートのカードを活用し、限られた時間でおおまかな内容をつかむ。  ・モニターに映し出されたデジタル教科書の動画により、既習の語句や言葉以外の情報（声のトーンや表情）を頼りに、内容を捉えることができる。
まとめ (7分)	・まとめ 「キャプテン翼が翼を授けた」とはどのようなことが説明する。 ペアで、問いに対する答えを出し合った後、自分の考えをロイノートのカードに書く。	・ロイノートのカードで提出することで、友だちの意見を共有することができる。

## 1 人 1 台端末を活用した活動の様子



ペアで単語をスライドさせて、本時の学習に必要な単語を確認している場面。



学習班で、チャンツのリズムに乗せてキーセンテンスの発音練習をしている場面。



本時のふりかえりを英語で書いている場面。

## 児童生徒の反応や変容

色々な場面の絵カードを見ながら、Have you~yet?と何度も言うことで、「もう～した？」という表現が自然と身についたように思われる。授業後のアンケートで「現在完了が全然わからなかったけど、わかるようになりました。」「今まで覚えるのが嫌だった単語を覚えるのが楽しくなった。」という感想が多く見られた。

## 授業者の声～参考にしてほしいポイント～

冬休みの宿題で生徒が作ったスライドを活用することで、教材作りに生徒が参加することができた。また、授業への参加意欲が高まり、単語スライドとチャンツに興味を持って取り組むことができた。ペアや班での活動では、話すことや表現することを大切にしながら授業を進めることができた。